

# 栗ヶ沢バプテスト教会発行 Good News しらかば

Vol.24 2023年10月号

〒270-0021  
松戸市小金原 2-1-12  
TEL 047-341-9459  
牧師 木村 一充

## 「教会、ここにあり」

わたしたちの栗ヶ沢バプテスト教会は、来年、2024年には創立55周年を迎えます。

同時に、来年は、当教会が教会組織会議を経て日本バプテスト連盟に加盟してから50年目という節目の年になります。

半世紀ほど前に、初めてこの地で礼拝をささげたその日から今日にいたるまで、わたしたちの教会は、小金原の地であって、地域に開かれた教会としてキリストの福音を宣べ伝えてきました。ただこの数年間は、コロナ感染症の予防のために、地域の人を多数招いて集会を企画することができませんでした。しかし、コロナ感染が落ち着きを見せた今年の春より、当教会では新たに「賛美歌を歌う会」を企画し、従来の「音楽礼拝」や「特別伝道礼拝」などの集会も再開しております。

さらに、地域へのサービスの一環として礼拝堂を音楽会などの会場としてお貸しする働きも積極的に行っています。会堂内の音響がとてもよいということで、利用者の皆さまからも、大変な好評を得ています。

新約聖書の中に、「放蕩息子のたとえ」として知られる有名なイエスの譬え話があります。この物語には、父親と二人の息子が登場します。その下の弟が、父親からの財産を、生前贈与という形で譲り受け、遠い

国へ旅立ち、そこで放蕩の限りを尽くして、財産のすべてを使い果たしてしまうのです。そのとき、飢饉が彼を襲いました。困窮のどん底にあえぐ中で、弟は父のもとに帰ることを決断します。すると、すべてを失ったこの下の弟を、父親はいっさい非難することなく、無条件に迎え入れるのです。神さまは、このような仕方であつて私たちが愛し、受け入れて下さるお方であると、イエスは語られます。皆さんもこのような神さまと出会って頂きたいのです。

原則として、牧師は、平日に教会を留守にすることなく、必ず牧師室等で待機しております。もしも何かのお問合せがある場合は、どうぞお気軽にお電話ください。皆さまからのお電話やお問合せをから心から歓迎いたします。

栗ヶ沢バプテスト教会  
牧師 木村 一充



木村牧師の礼拝メッセージ動画は  
栗ヶ沢教会Youtubeチャンネルで  
ご覧いただけます



## 栗ヶ沢バプテスト教会 集会案内

# 秋の特別礼拝 2023年10月22日(日) 10:00 ~ 11:00

若者と子どものために教会が出来ることを考えます

|| 入場無料 どなたもお気軽にお越し下さい | 感染症拡大予防のためマスクの着用、検温にご協力下さい ||  
(席上自由献金あり)



講師 相模中央教会  
音楽・子どもコース担当主事

江原美歌子先生

説教題 「愛は、すべてを完成させるきずなです。」

聖書：コロサイの信徒への手紙 3：12 ~ 14

### 講師略歴

東京学芸大学音楽科声楽専攻、サウスウェスタンバプテスト神学校  
教会音楽科(音楽修士)を卒業、その後、ニューヨークで研鑽を積み帰国。  
1994年から東京バプテスト神学校で教会音楽科の講師として教鞭をとり、  
新生讃美歌の編集委員やコーラスの指導など、幅広い分野で活躍。  
2004年~2023年、日本バプテスト連盟宣教部の教会音楽室室長を務められ、  
2008年からは相模中央キリスト教会で音楽主事としてご活躍。  
2023年4月からは子ども・コース担当も兼務され、  
その他、日本讃美歌学会運営委員、キリスト教礼拝音楽学会理事等、  
教派を超えて用いられ、その経歴は多岐にわたる。

## くりくりニュース

### 賛美の歌声

### クリスマスに向け新たなステージへ

栗ヶ沢バプテスト教会において、  
長らく休止していた礼拝内での聖歌隊賛美が、  
3年の時を経て再び蘇りました。  
教会では、神への讃美を通じてその栄光を称え、  
喜びを分かち合っています。

## 地域交流

### 賛美歌を歌う会

昔歌ったことがある方、歌うのが好きな方、  
お気軽においでください。

日時 次回 **10月20日(金)** (毎月第3金曜日)

午後 1:30 ~ 2:30 今後の開催予定 11/17、12/15

参加費 **200円**

< お問い合わせ先 > **047-341-9459** (木村)



## 集会案内

■主日礼拝 毎週日曜日 午前 10 時~

■祈祷会 毎週水曜日 朝 10 時 30 分~

夜 7 時 30 分~

※朝は Zoom と対面形式を併用  
夜は対面のみ

教会ホームページはこちら▶



バスでのアクセス方法は教会HPでご案内しています